

やすらぎ

チームワークによる
手厚い医療を提供します



新人職員による入職の誓いの様子
(さくらサークル)



早いもので元号が平成から令和になり3ヶ月が過ぎました。令和元年は、当院においても一つの転換期を迎え、この4月から当院は地方公営企業法の規定の全部を適用しております。
地方公営企業法は、水道や病院など、地方公共団体が経営する企業の組織、財務、職員の身分などについて定めた

病院長ごあいさつ

病院事業管理者（病院長）

富田 栄一

- 【特集】油断大敵！脂肪肝 … P 2
- ◆病院長ごあいさつ … P 1
- ◆肝臓の硬さを調べる新しい検査 … P 3
- ◆医師事務作業補助者の紹介 … P 4
- ◆市民公開講座のご案内 … P 4

法律で、今まで当院は、財務規定のみを適用していましたが、組織や人事など全ての規定を適用することになりました。

これにより、病院の運営責任者である病院事業管理者を新たに設置し、契約、組織、職員の採用等に関する権限が、市長から事業管理者に移管され、その責任と判断のもと、医療環境の変化により主体性を持って迅速に対応できる体制となっております。

さて、当院では、この3月から新しい3テスラMRIが稼働し、MRIエラストグラフィという撮影技術により、身体への負担が少なく肝臓の硬さを調べることができるようになりました。これにより将来、肝硬変や肝がんになるおそれがある、非アルコール性脂肪肝炎の早期診断が可能となっております。また、高齢化に伴い増加が予想される救急搬送患者や重症患者に対応するため、現在、中央診療棟3階において重症患者用ベッドの整備工事を進めているところであります。

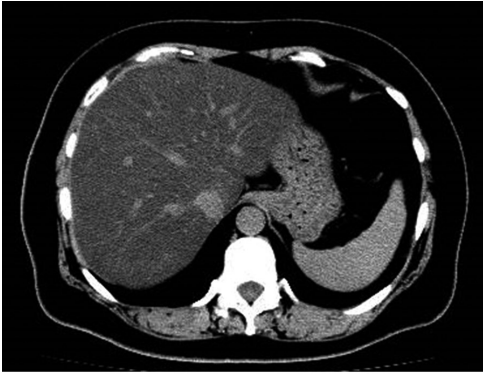
今後も当院は、地域で持続可能な中核病院として、急性期医療、地域医療の充実に取り組んでまいります。

油断大敵！ 脂肪肝

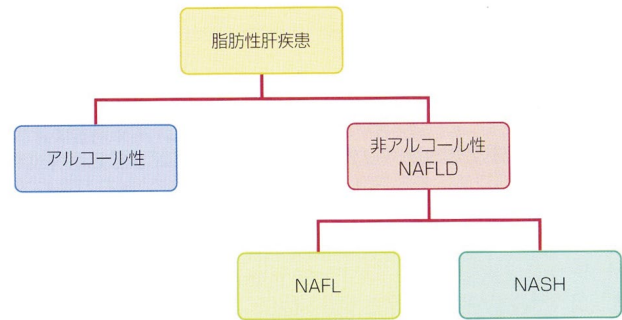
がん診療支援部長 林 秀樹

脂肪肝とは肝臓に脂肪（中性脂肪）がたまった状態であり、腹部超音波検査やCT検査等の画像検査で診断することができます。

脂肪肝の原因はアルコールによるものとはならないものに分けられます。アルコール性脂肪肝疾患：NAFLD ナツフルデーと言います（原因の多くは肥満ですが、糖尿病、脂質異常症などのいわゆる生活習慣病や極度の低栄養、一部の薬剤、消化管の手術などによる場合もあります）。



脂肪肝のCT画像



脂肪肝性肝疾患の分類（NASH・NAFLDの診療ガイド2015より）

脂肪肝が原因と考えられる症例が増加してきました。

脂肪肝のリスク

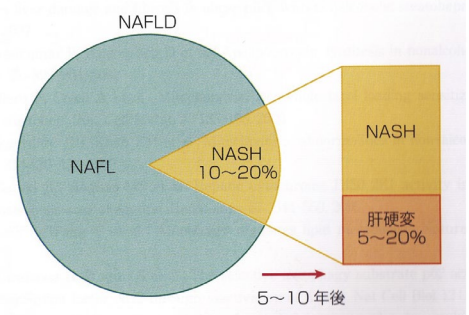
それでは脂肪肝にはどんなリスクがどれくらいあるのでしょうか？

非アルコール性の脂肪肝は、肝臓に脂肪が貯留しているだけの単純性脂肪肝（NAFL）ナツフルと言いますと、肝臓の細胞が炎症によってこれわれている所見を伴う非アルコール性脂肪肝炎（NASH ナツシュと言います）に分けられます。NAFLは予後良好ですが、NASHは次第に肝硬変や肝がんへと進展する可能性があり、生命の危険性がある疾患です。NAFLDはわが国では約一千万人以上が存在し、そのうちNASHは約10〜20%で、成人の2〜3%の頻度と推測されています。NASHになるとその5〜20%が5〜10年で肝硬変となり、肝硬変になると年に2%程度の割合で発がんすると言われています。

また、脂肪肝の人は、心筋梗塞や脳卒中などの心血管系の病気や慢性腎臓病、一部のがんなど、肝臓以外の病気のリスクが高いこともわかってきました。

肝の「線維化」評価について

NASHと診断するには肝臓の細胞を顕微鏡で直接観察する必要があります、針を刺して肝臓の一部を採取する肝生検が必須ですが、肝の線維化を調べることによって脂肪肝のリスクを評価することが可能です。肝臓が炎症を起して壊れると、その後に線維が沈着して固くなりますが、それを「線維化」と呼びます。線維化を調べる方法として血液検査があります。進行したNASH（線維化進展例）の血液検査では血小板数は減少し、線維化マーカー（4型コラーゲン、ヒアルロン酸、M2BPG、オートタキシン等）は高値を示します。また、血小板数や肝機能検査の一種（AST、ALT）に年齢を加え



非アルコール性脂肪肝の予後（NASH・NAFLDの診療ガイド2015より）

た複数のパラメーターから算出される FIB4-indexは線維化進展例ではより高値を示すため、有用です。

$$\text{FIB4-index} \\ \parallel \\ \text{AST(IU/L)} \times \text{年齢 (年)} \\ \hline \text{血小板 (} \times 10^9 \text{L)} \times \sqrt{\text{ALT (IU/L)}}$$

一方、肝の線維化を評価する画像検査としてファイブロスキャンやMRエラストグラフィがあります。ファイブロスキャンは超音波、MRエラストグラフィはMRIの技術を用いて肝臓の硬さを測定することが可能であり、どちらも非侵襲的で身体にやさしく、血液検査より正確に肝の線維化を評価できます。当院ではこれまで導入していたファイブロスキャンに加え、最新型のMRエラストグラフィを用いた肝硬度測定が2019年3月より可能となりました(後述します)。

隠れ脂肪肝は、通常の血液検査(A

ST、ALTなどは正常なこともあり、画像検査を行わないと発見できません。そして、もし脂肪肝があると診断された方は、決して放置せず、是非、肝の線維化を評価して、将来のリスクを知っておくことをおすすめいたします。

脂肪肝の精査を希望される方は、是非、当院消化器内科外来までご相談ください。

肝臓の硬さを調べる 新しい検査

中央放射線部

従来、肝臓の硬さを調べるには、腹壁に針を刺し、肝臓の一部を経皮的に採取する検査(肝生検)や内視鏡を経皮的に腹腔に入れ、実際に肝臓の表面を観察する検査しかありませんでした。(腹腔鏡検査)しかし、これらの方法は、入院が必要であったり、痛みを伴ったりする検査でした。

当院では、2014年7月にEibroscan(ファイブロスキャン)、2019年3月に最新の3T(テスラ)MRI装置を導入し、身体に針を刺さなくても肝臓の硬さを調べることが出来るようになりました。以下にMRI

と超音波による肝臓の硬さと脂肪量を調べることが出来る検査について紹介します。

①3テスラMRI装置による肝臓の硬さを調べる検査「MRエラストグラフィ」



3テスラMRI装置

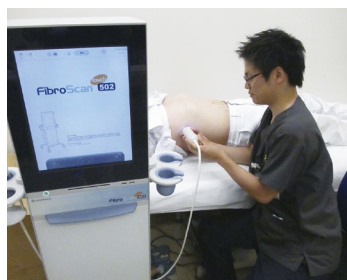


MRエラストグラフィ

MRエラストグラフィとは、お腹の上に振動を送る器具をのせて肝臓をゆらし、肝臓内を通過する波(振動波)を測定して、肝臓の硬さを調べる検査です。お腹に軽い振動を感じますが、痛みはありません。検査時間は5分程度のため、通常の肝臓のMRI検査に

追加して行う事ができます。MRエラストグラフィを行っても、追加の費用はありません。全国で39施設、東海3県では当院を含め2施設で検査可能です。(2019年5月現在)

②超音波による肝臓の硬さ、脂肪量を調べる検査「Fibroscan(ファイブロスキャン)」



ファイブロスキャン

ファイブロスキャンは、右脇腹の肝臓から弱い振動を与え、その振動波が肝臓の中を伝わる速度や量を超音波で測定して、肝臓の硬さと脂肪量を同時に調べる検査です。軽くトントンという刺激を感じますが、痛みのない検査です。検査時間は5分から10分程度で、肝臓の超音波検査と同時に行うことができます。ファイブロスキャンにかかる費用は3割負担の方で700円程度となっています。全国で113施設、東海3県では10施設、岐阜県では当院で検査可能です。(2019年5月現在)

医師事務作業補助者の紹介

医療クラーク室

2008年から医師の業務軽減を目的に、医師事務作業補助者（当院ではドクタークラークと呼びます）が活躍しています。現在50名程が医療クラーク室に在籍しており、各診療科の医師の下で仕事をしています。配属された診療科の外來診察室では、医師の横でパソコンに診察の記録や検査の入力等、診療科医局では保険会社からの診断書をはじめ各種書類の下書き、データ入力等を行っています。

クラーク業務には専門知識や経験が必要ではないかと思われていますが、当院では9割が未経験者です。知識習得は入職してから基礎研修を行い、医学知識や専門用語などは、日々の診療の中で医師や先輩クラークより学んでいきます。また、シフト制ではないため休暇の取りやすい環境を整え、子育て中の主婦も安心して業務についています。

医師の業務量は年々増加傾向にあり、それに伴いクラークは今まで以上に必要とされています。これからもチーム医療の一員として貢献できるよう、医療クラーク室全員で邁進していきます。



私達と一緒に働いてみませんか？
随時募集しています。

市民公開講座のご案内

参加無料

日時 令和元年8月31日(土) 午後2時30分～午後4時00分

会場 当院西診療棟4階 サルビアホール

テーマ 「最新の胃がん外科治療について！」

- ①ガイドラインに基づいた胃がん治療
岐阜市民病院 外科部長 山田 誠
- ②胃がんの腹腔鏡手術とロボット支援下手術
岐阜市民病院 内視鏡外科部長 奥村 直樹

申込方法 8月26日(月)までに、電話(平日の午前8時30分～午後5時15分)、FAX、当院ホームページの市民公開講座申込フォーム、又は郵送にてお申込みください。

問い合わせ先 岐阜市民病院 病院政策課

〒500-8513 岐阜市鹿島町7-1

電話：058-251-1101(内線4309) FAX：058-252-1335

診療科のご案内

○**診療科目**・・・内科、糖尿病・内分泌内科、神経内科、呼吸器・腫瘍内科、消化器内科、血液内科、循環器内科、腎臓内科、小児科、精神科、外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、頭頸部外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、リハビリテーション科、歯科、歯科口腔外科

○休診日

土・日・祝日と12月29日～1月3日

※詳細はホームページでも紹介しています。

市民病院ホームページ <https://gmhosp.jp/>



岐阜市民病院

〒500-8513 岐阜市鹿島町7丁目1番地

TEL 058-251-1101(代表)

編集発行：岐阜市民病院 広報委員会

乳腺外科で女性医師による診察を始めました

乳腺外科 森光 華澄

よろしくお願ひします。

外来診察日 火曜日 10時～

